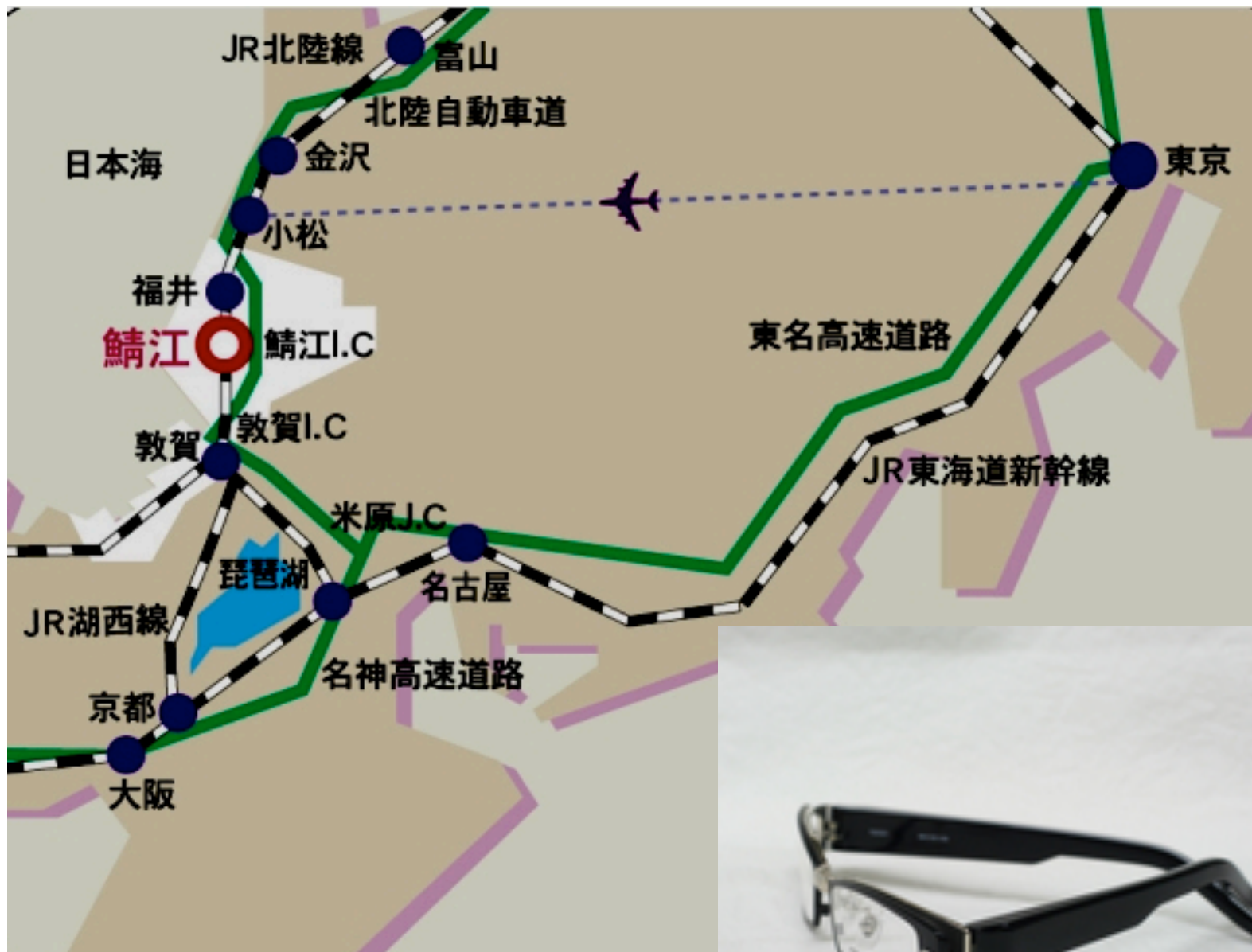


地方におけるまちづくりと 公務員

福井県鯖江市役所

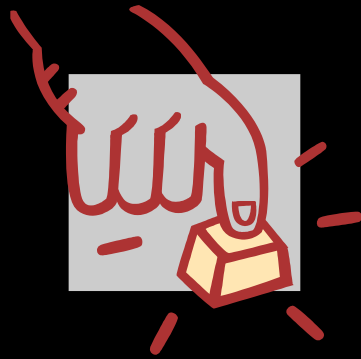
福井県地方自治研究センター

橋本 和久



「さばえ」って、どこ？

● ● ● ご存知？



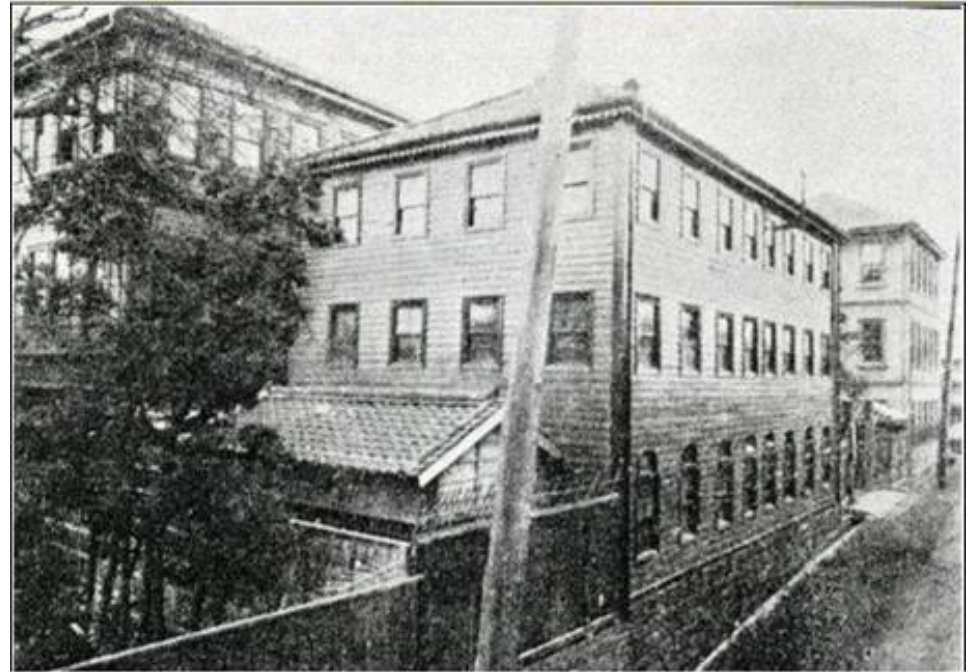


士藩江鯖 氏操代矢

明治法律學校設立廣告

我輩同心協力して明治法律學校を設立し、
 治十四年一月より敷設し、
 かの為の實地の長敷地を以て、
 法律士養成の有志の諸君に
 敷設及び校舎の如きの本校
 三千九百坪に、
 開校せらるべし。

同 岸本辰雄
 宮城浩藏
 矢代操





1 「公務員」としての顔

○ 法律・条例・規則等に従って職務を実行する

公権力の行使、住民意思の形成

例えば・・・税金の徴収、許認可、計画の策定

補助金等の執行

※一般的なお役所仕事のイメージ

お堅い、真面目、はんこの多用、文書主義

融通がきかない、画一的、コストが高い

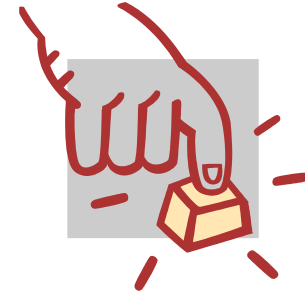


でも、純粹に法律に根拠のある仕事は

265 / 807事業

平成21年度鯖江市事務事業評価

鯖江市長の仕事は？



- ① 焼き「鯖」寿司を、羽田空港で販売した？
- ② 東京ガールズコレクションに出演した？
- ③ カーネル・サンダースに、眼鏡を進呈した？





1 「公務員」としての顔

- 公共サービスは、全国一律ではない
住んでいる自治体によってサービスは様々
- 例えば市民から次のような要望があったら？
子どもを保育所に入れたい。
高齢者だが出かけるときにサポートが欲しい。
サラ金に借金があり生活が苦しい・・・など
- 首長、議員、職員次第で
市民生活の質が変わる



1 「公務員」としての顔

- 右肩上がりの時代は…

国・県からの指令を待つ、隣の自治体の真似をしていれば良かった。

- もはや、市民・住民はそれを許さない時代に
「運命共同体」「地域主権」

自分たちのまちのことは

自分たちで決める。

＜あたりまえのことが、やっとあたりまえに＞

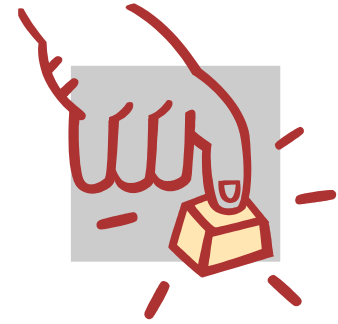


「新しい公共」って？ 1

- 私が目指したいのは、人と人が支え合い、役に立ち合う「新しい公共」の概念です。「新しい公共」とは、人を支えるという役割を、「官」と言われる人たちだけが担うのではなく、教育や子育て、街づくり、防犯や防災、医療や福祉などに地域でかかわっておられる方々一人ひとりにも参加していただき、それを社会全体として応援しようという新しい価値観です。

第173回国会における鳩山首相所信表明演説(平成21年10月26日)

「新しい公共」って？ 2



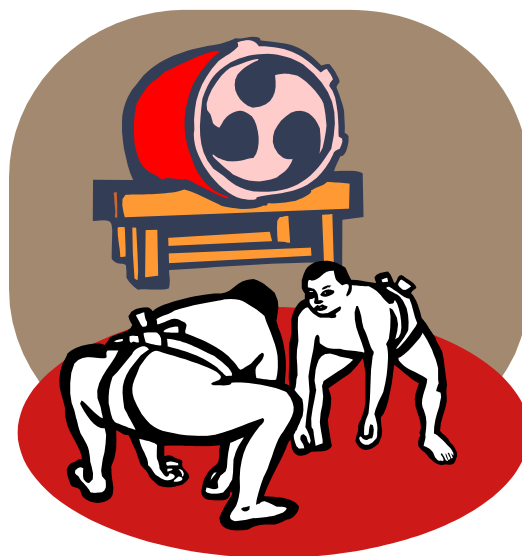
- 国民生活の現場において、実は政治の役割は、それほど大きくないのかもしれませんが。政治ができることは、市民の皆さんやNPOが活発な活動を始めたときに、それを邪魔するような余分な規制、役所の仕事と予算を増やすためだけの規制を取り払うことだけかもしれませんが。しかし、そうやって市民やNPOの活動を側面から支援していくことこそが、二十一世紀の政治の役割だと私は考えています。

第173回国会における鳩山首相所信表明演説(平成21年10月26日)

1 「公務員」としての顔

<行政側>

- ・市民は好き勝手なことを言う。
- ・市民同士や地域のことは、自主的に活動してほしい。
- ・行政が前に出ると市民が引いてしまう。



お見合い状態...

<市民側>

- ・税金を払っているのだから...
- ・行政はあてにならない。
- ・できない理由を探すのではなく、いっしょに考えて、行動して。



2 「労働者」としての顔

- 公務員も労働者

 - ストライキはできないけれど…

- 給料もあがらないけれど…

 - でも組合があるのとないのでは大違い

- 組合運動は民主主義の学校

 - まだまだ存在価値がある、と思う。

 - 多分…



2 「労働者」としての顔

- 働きやすい職場を作る

 - 仕事に関して自由に発言できる

 - ディーセント・ワーク(尊厳のある働き方)

- 連繫を生む

 - 部署の垣根を越えてつながっていくことの大事さ

- 多様性を認め合う

 - 「みんなちがって、みんないい」

＜労働組合があることの意味を再認識＞



2 「労働者」としての顔

- 格差社会を迎えて

 - 組合には、より積極的な

 - 社会的意味があるのではないか

- 組合が守る安心・安全のルール

 - 地域のすべての働く人のための「組合」に

- 組合、自治研センター、連合の地協

 - 地域の人権センターに

● ● ● あったか相談村(富山)



富山県

自治研センター



公共交通を考えるワークショップ



中部地区労働福祉

平和センター 主催

た。続いて遺族代表らが
献花し、嶺北十一市町の
戦没者二万五千百六十五
柱を慰めた。

県遺族連合会、各地区
遺族会の運営や遺族の福
祉向上に貢献した八人が
知事表彰を受けた。表彰
されたのは次の皆さん。

居村幹夫(福井市) 中嶋シ
ズ子(同) 植村英二(大野市)
山本輝子(鯖江市) 彌氏文子
(越前市) 石丸庄左衛門(坂
井市) 野崎重志(永平寺町)
林久幸(越前町)

公共交通親しんで
越前市であす催し

福祉、京福の2労組

公共交通の利用促進を
図ろうと、福井鉄道と京
福の両労働組合は二十五
日、越前市武生中央公園
で開かれる「第二十四回
丹南いきいき夏まつり」
で、バスとふれあうコー
ナーを設ける。企業の枠
を超えた初の試みで、親
しまれる「市民の足」に
向けヒントを探る。

福祉や環境などについ
て学習する中部地区労働

福祉平和センター(越前
市中央二丁目)が両労組
に呼び掛け実現した。七
月に両労組がワークショ
ップを開き、公共交通の
存続、充実には市民の盛
り上がりが必要と判
断、同まつりで公共交通
の重要性をアピールする
ことにした。

当日は、環境面での貢
献や交通弱者への必要性
を訴えるちらしを配布。
市民から要望や改善点に
関するアンケートも募
る。路線バスを持ち込み、
運転席やエンジンルーム
を公開するほか、ミニS
Lの試乗、鯖江市民バス
沿線の名所をパネルで紹介
し利用を促す。入場無
料。

結果

◆バレーホール◆第30回鯖
江市家庭婦人リーグ戦Ⅱ福井
新聞社後援(市総合体育館)
今立四ツ葉ママ210AS
AHI、清水ク211オール
河和田、吉川ク211みゆき、
神明ク210南条ク、みゆき
210東陽ク

労働組合による公共交通を守る活動 1

「乗って残そう」公共交通キャンペーン

公共交通に乗ってW杯を当てよう!
キャンペーン
4月18日-6月30日

「乗って残そう!」私たち市民の電車・バス

キャンペーン応募用紙

1	2	3
4	5	6



丹南いきいき夏祭り会場でのPR

労働組合による公共交通を守る活動 2



恋は、電車に乗ってやって来る！

「ラブ電」

主催 ラブ電実行委員会





3 「市民」としての顔

- 公務員も家に帰れば、市民
町内活動、PTAの役員、自治会の役員
- でも言いたいのは
そういうことではなくて…

「市民」の代理＝プロパー
としての地方公務員になろう。

住民自治・市民自治のステージへ！

3 「市民」としての顔

- 行政のサービスが届かないすきまをNPOが担っている・・・？



- 地域組織やNPOが担うことができないサービスのすきまを行政サービスが担う・・・？

<新・補完性の原理 1>



3 「市民」としての顔

- 「家族」でできないことは、「地域」で
「地域」でできないことは、「行政」で



- 「自助」「共助」「公助」

<新・補完性の原理 2>



「自治研」「自治研活動」とは？

- 仕事をしていると、「こんなふうにしたら、もっと喜んでもらえるかな」とか、「どうしたら伝わるかな」「こうすればより早く提供できる」って思うことがあります。

その思いを職場の仲間、市民と一緒に何とか実現しようとすることです。

「ごみの分別収集」や「急病人に対する夜間・休日の救急医療体制」なども、自治研活動の中から生まれた取り組み。

- <http://www.jichiro.gr.jp/jichiken/index.html>

給食関係の自治研活動の例

「学童保育へのランサービス」 福井県越前市職



「給食まつり」 福井県鯖江市職



「新しい公共」時代の自治研像

ローカル自治研を全国に作ろう！

- 制度政策要求という形で首長や当局と交渉し、自治体の制度・政策を変えていく（これまでの組合活動や自治研活動のイメージ）。



- ①地域や行政の課題を、ローカル自治研という措置を遣いいったん市役所や組合の外に出す。
②そこで、様々な立場の市民とともに、一市民として学習を深め、学び合う。
③参加者がともに成長しながら、行政を含む地域のあり方そのものを変えていくことを目指す。



<丹南市民自治研センター活動記録> 2008-2010

- 6時間ラジオ番組 まちなかコラボ「いまだけラヂオ」
- 市民セミナー「食品の裏側」
- こども交流プロジェクト ビオトープとホテル鑑賞
- 情緒障害児への支援を考える学習会 in 越前
- 「旬采食楽部(しゅんさいくらぶ)筍掘り」
- アースデー越前2008
- 「恋は電車に乗ってやってくる、ラブ電」
- 市民フォーラム 残そう「福武線」電車は地域の財産だ
- 市民フォーラム『分権時代の外国人市民政策』
- 市民フォーラム『老親介護・家族介護の行方を探る』
- 「子どもの貧困を考える」市民自治セミナー
- 創立8周年記念講演会『辛淑玉さんin越前』
- 脱子どもの貧困ナショナルミニマムキャンペーン
- 組織(自治体)はどうすれば変われるのか
- 第1回自治研実践者交流・全国フォーラム in 丹南

子育ちショップ「ビタミン愛」
ちゃれんじパパ・ママ事業



鯖江子ども劇場 &
福井県鯖江市職



大阪市従総合政策シンクタンク



れている産業活性化の運動や活動が、非常に重要となってきています。その一方で、公共的な機関や組織にしか認められていなかった「公の施設」の管理が、地方自治法の改正によって民間委託・管理をすることが可能になるなど、状況は一層厳しくなっております。

この間、議論を繰り返しているように、分権改革の流れの中、自治体現場では、職員の政策形成能力を高め、住民のニーズや問題に積極的に応え、自らを評価することが重要になってきています。民営化・民間委託への反対のみを掲げている状況でない中、市民と職員がきちんと議論をして、サービス供給のあり方を決めていくための地方分権を推進していかなければならないのです。

「新しい公共サービスと自治体改革の課題」

牛山久仁彦

市従には多様な職場があり、職域によって視点も多様です。各現場の特色ある取り組みや改革を進めていくことが、真に市民の安心・安全を守ることにつながると思います。

分権的なシステムを構築する運動を展開し、市民に選んでもらえるような職場をつくっていく。そのための法制度整備、改革等について議論をしていきたいと思っております。



各現場の特色ある取り組みや改革を進めていくことが、真に市民の安心・安全を守ることにつながると思います。

■牛山 久仁彦 (明治大学助教授)

市民と職員がきちんと議論をして、サービス供給のあり方を決めていくための地方分権を推進していかなければならないのです。

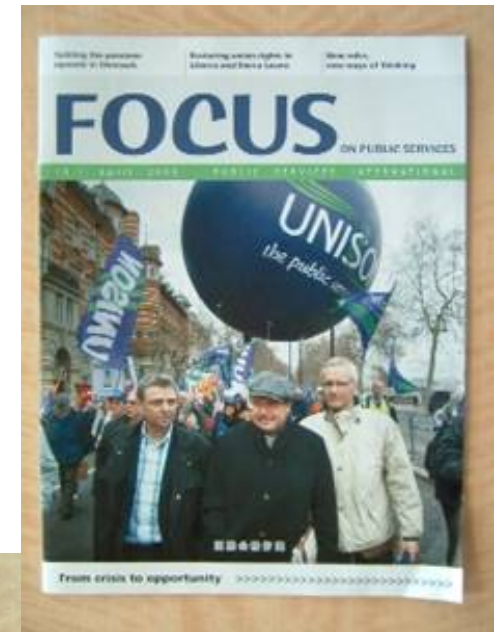


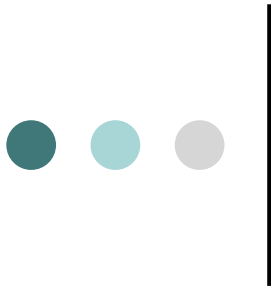
「質の高い公共サービス」のために

- 権限とスキルを合わせ持った
自発的な働き方のできる労働者
- 市民・住民との「協働」システム

＜両方が不可欠＞

市民と協働できる職員
を守るためにも、労働
組合の役割はますます
重要に・・・





ふたたび「新しい公共」について

- 公務員と市民との新たな関係性
当事者性の回復
「いっしょにやりましょう！」
- 市民の自立・自己決定を支援
エンパワーメント(カづけ、勇気づけ)
- 話し合いの中から
スーパーマンはいらない！
「討議デモクラシー」 篠原一氏



「新しい公共」って？ 3

- 人々の支え合いと活気のある社会。それをつくることに向けたさまざまな当事者の自発的な協働の場が「新しい公共」である。これは、必ずしも、鳩山政権や「新しい公共」円卓会議ではじめて提示された考え方ではない。
- これは、古くからの日本の地域や民間の中にあっただが、今や失われつつある「公共」を現代にふさわしい形で再編集し、人や地域の絆を作り直すことにほかならない。

「新しい公共宣言」より



ネットワーク型のつながり社会へ

○ 北陸都市国際交流連絡会・研究会

北陸3県の自治体、国際交流協会(財団)の担当者有志で作るネットワーク型の研究会

○ 鯖江市おでかけサポートセンター

外出手段に困っている移動制約者(高齢者、障がい者)に配車サービス、移動情報を提供

○ 子育てサポーターの会「COSAPO」

市の子育てサポーター講座修了者が自らグループを立ち上げ、地域の子育て支援に関与

○ 脱子どもの貧困ナショナルミニマム・キャンペーン

市保育所や児童福祉施設の最低基準の維持・改善を求め、地域の子育て関係のNPOや利用者等に呼びかけ全国署名を実施



市民立法

- **1999.4 介護保険条例市民案策定ワークショップ**
権利擁護の規定を鯖江市と越前市の条例に反映
- **1999.10 市民立法ワークショップ**
市民参画条例市民案を策定
- **2003.4 『市民活動推進条例』策定市民会議**
「鯖江市市民活動によるまちづくり推進条例案」を策定。市民が作った条例として、市議会で可決
- **2010.4 『市民主役条例』**
市民が主役となって自治体運営・地域経営に取り組んでいくための条例を、市民が策定



自治体議会改革

○ 議員同士が討議する議会

市民の多様な声を代表する議員が、自ら議案を提案し、自治体運営全般について討議し、地域の意思決定を行っていく場をつくり出すこと。自由な討議形式等の導入。

○ 市民も参加できる開かれた議会

一般的な議案の審議でも、市民が直接自分の声で発言できる機会の保障。公聴会、参考人招致等の積極的な活用。

○ 積極的に情報を公開し透明性のある議会

委員会も公開を原則。議事録、議案関連資料等の公開、インターネット等により、いつでも市民に説明責任が果たせる体制の整備。議会としての地域報告会等の開催。

- <http://gikai-kaikaku.net/index.html>（自治体議会改革フォーラム）

● ● ● | 矢代操氏に学ぶ

○「教ユルハ学ブノ半ナリ」

岸本辰雄氏の追悼文から

○「唯タ学科ノ表題ヲ示セハ 即チ足ル生徒ハ之ニ因リ 自カラ研究スル所アル」

宮城浩蔵氏の追悼文から





めざすべき社会は…

- 「より良い公共サービスこそがより良い地域社会・コミュニティを創る」。
- そして「より良い地域社会・コミュニティこそが、より良い公共サービスを創る」

